

平成 29 年 12 月 19 日  
公益財団法人 海と渚環境美化・油濁対策機構

廃発泡スチロール圧縮減容・サーマルリサイクルの実証試験の一般公開について  
(平成 29 年度水産庁補助事業)

- 1 日 時 : 2018 年 1 月 30 日 (火) 13:00~16:00、  
1 月 31 日 (水) 09:00~12:00、13:00~16:00  
受付随時、入退場自由ですが、見学の際には中部中継所の受付に一声おかけください。
- 2 場 所 : 対馬市クリーンセンター中部中継所 海岸漂着物ストックヤード  
〒817-1411 長崎県対馬市峰町櫛 424  
<http://www.mapion.co.jp/phonebook/M14004/42209/24230121938/>
- 3 交通 各自ご手配下さい。対馬市役所、対馬空港から車で 1 時間程度。
- 4 実証の目的と概要
  - (1) 目的  
地域に漂着した廃発泡スチロール及び養殖ブイ等の廃発泡スチロールを処分するシステムを構築する。  
ア 海岸に漂着した廃発泡スチロールや海岸に放置されている廃発泡スチロールの処分技術  
イ 地域における処理体制
  - (2) 実証試験概要  
廃発泡スチロールフロートをボイラー燃料にするために以下を行う。  
ア 廃発泡スチロールを圧縮減容機により、圧縮して体積を小さくする。  
イ 小さくなった廃発泡スチロールをペレット (粒) 化する。

実証試験使用機材 :

発泡スチロール圧縮減容機 1 台  
発泡スチロール造粒機 1 台もしくは 2 台  
発電機 (100KVA) 1 台

(参考写真) 静岡県、広島県、愛媛県の実証現場から  
現状



圧縮減容



ペレット化



## 熱利用(北海道)



## お問合せ先

公益財団法人 海と渚環境美化・油濁対策機構

担当：福田

電話番号：03-5800-0130 FAX 番号：03-5800-0131

メールアドレス：[info@umitonagisa.or.jp](mailto:info@umitonagisa.or.jp)